(様式第9)

~

ł,

長大総第455号 平成22年10月5日

九州厚生局長 殿

開設者名 国立大学法人

長崎大学長 片峰 茂

長崎大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和 23 年法律第 205 号)第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 1 年度の業務に関して報告します。 記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)

3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数 72.58 人

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

→ 別紙参照(様式第12)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績

→ 別紙参照(様式第13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

Į	戠 種		常勤	非常勤	合計	職種		員数	職種	員数
医	É	雨	256人	266人	515. 72	看護補助	〕者	23人	診療エックス線技師	0人
歯	科医自	آ	102 1			 理 学 療 法		1 / J	[[[[[]]]]][[]]]][]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]	504
漸		<u>吧</u> 命	<u>103人</u> 29人	74人 7人	177.0人 36.0人	<u> </u>			衛生検査技師	50人 0人
保		""	<u></u> 0人	/八 0人	0.0人	視能訓練			離その他	<u>6</u> 人
助		斦	23人	0八 0人	0.0八 23.0人	義肢装具			あん摩マッサージ指圧師	0人
看		雨	710人	21人	726.0人	臨床工学			医療社会事業従事者	人0
准	看護師	师 [人0	0人	0.0人	栄養	Ξ	2人	その他の技術員	3人
歯	斗衛生	±[7人	7人	14.0人	歯科技コ	: +	5人	事務職員	188人
管理	黒栄養 :	£	5人	8人	13.0人	診療放射線も	友師	33人	その他の職員	42人

(注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯	科	等	合	計
1日当たり平均入院患者数	680人			20人		700人
1日当たり平均外来患者数	1,158人			443人	1,	601人
1日当たり平均調剤数				2	468済	٦J

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯 科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦 日で除した数を記入すること。

- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数 した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数 数を記入すること。

⁸ 入院患者、外来患者及び調剤の数

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

	先 進 医 療 の 種 類	取扱患者数
インプラント義歯		1人
		人
		人
		人
		人
		人
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		人
		人
		人
		人
		入
		人
		人
		人
<u> </u>		人
·		人
	۰ ۰	人
<u> </u>	·····	人
		人
		人

(注1)「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)<u>第二</u>各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

		先進	医兆	寮の	種	類	取扱患者数
頸部内視鏡手術				•	-		3人
							人
							人
							人
							人
							人
							人
	- <u></u>	<u>.</u>					人
							人
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							人
							人
							人
		-			_		人
							人
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							人
					_		人
							人
•							人
				<u>.</u>			人
							人

(注1)「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)<u>第三</u>各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

.

3 その他の高度の医療

	were made at 1 th term had a set the		
	硬膜外内視鏡手術	取扱患者数	7人
当該医療技術			
	痛患者に対する、疼痛緩和手技。局所麻酔下、腹臥位にて仙骨裂孔より専 kを用いて病変部位と思われる周辺の組織を洗浄する。	『用のカメラを硬膜』	外腔へ挿入
医療技術名	胸腔鏡下胸部交感神経切除術	取扱患者数	
当該医療技術	の概要		
加引 百0 文C 把整个甲 船至	₣指に多くの汗をかく症例)に対する手術。全身麻酔下に片肺換気を施行し 節を1分節ないし2分節、破壊する。 ━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	~て、胸腔鏡を用い	て目的とする
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	高周波熱凝固術(三叉神経)	取扱患者数	24人
当該医療技術	の概要		
日周辺にフロッ	経痛患者に対する、疼痛緩和手技。局所麻酔下にエックス線透視下に目的 ク専用の針を挿入し、高周波熱凝固を使用し神経を破壊する。	もとする神経の頭蓋	骨からの出
医療技術名	高周波熱凝固術(後枝内側枝)	取扱患者数	21人
当該医療技術	の概要		
の町を押入し、	痛患者に対する、疼痛緩和手技。局所麻酔下にエックス線透視下に目的と 高周波熱凝固を使用し神経を破壊する。	する神経の周辺に	ブロック専用
	高周波熱凝固術(肋間神経)	取扱患者数	5人
当該医療技術。		•,	
難治性胸部痛, 針を挿入し、高	患者に対する、疼痛緩和手技。局所麻酔下にエックス線透視下に目的とす。 周波熱凝固を使用し神経を破壊する。	る神経の周辺にブ	ロック専用の
医療技術名	自家脂肪幹細胞移植術	取扱患者数	7人
当該医療技術。	の概要	۸ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	
患者より採取し フィーの整容的	精製した脂肪幹細胞を放射線潰瘍部やHIVリポジストロフィー患者に移植し 改善を行った。	し、潰瘍部の閉鎖・	やリポジストロ
医療技術名	腹腔鏡補助下膵体尾部切除又は核出術	取扱患者数	
当該医療技術の	の概要	Ln	
	上脈瘍に対して膵臓の体尾部を切除する手術。腹腔鏡で行うことにより低侵:	襲な手術が可能と	なる。
	腹腔鏡下直腸固定術	取扱患者数	2人
当該医療技術の		·	
	こ対して、直腸を仙骨部に固定する手術。腹腔鏡で行うことにより低侵襲なる	手術が可能となる。	
	輸入眼科用ステロイド(トリエッセンス)を使用した網膜硝子体手術	取扱患者数	25人
当該医療技術の			
用することにより	、防腐剤の入っていない眼科用のトリアムシノロンであり、網膜硝子体手術ロ り、手術をより確実に施行することができる。	中の硝子体可視化	のために使
医療技術名	糖尿病網膜症・網膜血管閉塞症に対する抗VEGF抗体の硝子体内注射	取扱患者数	120人
当該医療技術の	の概要		
抗VEGF抗体で 増加する血管内 制をすることがで	であるアバスチンを硝子体内に投与することにより、糖尿病網膜症や網膜血 り皮増殖因子(VEGF)を抑制し、血管新生や血管透過性亢進を抑え、黄斑 できる。	管閉塞症において E浮腫の改善や血管	硝子体内に 管増殖の抑
医療技術名	修正型電気けいれん療法	取扱患者数	2人
当該医療技術の		<u> </u>	
麻酔科との連携	で、麻酔薬、筋弛緩薬を併用したパルス波による電気けいれん療法。		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

3 その他の高度の医療

医療技術名 子宮鏡・腹腔鏡手術	取扱患者数	121人
当該医療技術の概要		<u>.</u>
腹腔鏡手術で子宮・付属器を摘出する。開腹手術と比較して低侵襲である。		
		1
医療技術名 羊水検査·絨毛採取	取扱患者数	
当該医療技術の概要		
出生前に羊水染色体検査あるいは遺伝子検査のために行う高度医療技術である	5.	
医療技術名 胎児胸水・腹水除去術		5人
当該医療技術の概要		
胎児の胸水および腹水を除去する胎内治療である。		
	~	
医療技術名 術中超音波検査(前置胎盤・帝王切開術後創部妊娠など)		10人
当該医療技術の概要		
ちいは帝王切開術後創部妊娠などで本検査を用いて術中に癒着胎盤の有無を評	価する。	
医療技術名 羊水除去術	取扱患者数	3人
羊水過多症の羊水を除去して切迫早産を治療する。		
医療技術名 胎児心エコー検査		 254人
		2047
出生前に胎児の不整脈あるいは心奇形を診断し、胎児治療あるいは出生後の治	療と連携	
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
		[
i		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	52人	·膿疱性乾癬	4人
·多発性硬化症	39人	·広範脊柱管狭窄症	人の
・重症筋無力症	77人	·原発性胆汁性肝硬変	50人
・全身性エリテマトーデス	241人	•重症急性膵炎	6人
・スモン	人の	·特発性大腿骨頭壞死症	59人
·再生不良性貧血	32人	•混合性結合組織病	50人
・サルコイドーシス	78人	·原発性免疫不全症候群	4人
·筋萎縮性側索硬化症	9人	·特発性間質性肺炎	22人
・強皮症,皮膚筋炎及び多発性筋炎	227人	•網膜色素変性症	17人
·特発性血小板減少性紫斑病	64人	・プリオン病	1人
·結節性動脈周囲炎	29人	·肺動脈性肺高血圧症	7人
・潰瘍性大腸炎	123人	•神経線維腫症	30人
·大動脈炎症候群	34人	· 亜急性硬化性全脳炎	人の
·ビュルガー病	8人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
·天疱瘡	17人	·慢性血栓塞栓性肺高血圧症	9人
·脊髄小脳変性症	24人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	97人	・副腎白質ジストロフィー	<u></u>
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	5人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	<u></u> 1人
・悪性関節リウマチ	36人	·脊髄性筋委縮症	
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、		·球脊髄性筋委縮症	3人
大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	38人	·慢性炎症性脱髓性多発神経炎	6人
・アミロイドーシス	4人	·肥大型心筋症	
·後縱靱帯骨化症	35人	•拘束型心筋症	0八 1人
・ハンチントン病	1人	・ミトコンドリア病	4人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	47人	 リンパ脈管筋腫症(LAM) 	<u>4八</u> 5人
・ウェゲナー肉芽腫症	9人	·重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	- 56人	·黄色靱帯骨化症	0八 1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリーブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	13人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシン	<u>1八</u> 21人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	4人	グ病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施 設 基 準 等 の 種 類	施設基準等の種類
・接着ブリッジによる欠損補緩並びに動揺歯固定(少数歯 欠損又は動揺歯に係るものに限る。)	· ·
•	•
	•
•	•
•	•
•	•
•	•
•	· ·
a	•
• •	•
•	•
•	•
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•
	•
,	•

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法 (平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について 記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

•

部検の状況	部検症例数 31例 / 部検率 11.70%
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した 症例検討会の開催頻度	3種類の検討会を毎月開催
臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況 	2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
•	1) 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

	泉]文啊· /州元次		·		
研 究 課 題 名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
抗リウマチ薬の時間薬物療法の確立	藤秀人	薬剤部	9,000,000	御委	厚生労働省
アボトーシス細胞の食食除去に着目した肺気腫の新 しい治療戦略	森本浩之輔	熱研内科	2,210,000	(∰ ₹	日本学術振興会
HIV関連Lipodystrophyの克服に向けて	秋田定伯	形成外科	24,450,000円	御委	厚生労働省
間葉系幹細胞と発生学を考慮した頭蓋顔面再生	平野明喜	形成外科	7,450,000円	御委	日本学術振興会
プリオン病2次感染に対する現実的滅菌法の開発研 究	秋田定伯	形成外科	1,000,000円	Â	厚生労働省
頸動脈プラークの不安定性の診断 と安定化の試み	永田 泉	脳神経外科	1,200,000		日本学術振興会
血管原性脳浮腫の研究 :血液脳関門の観点から	林 健太郎	脳神経外科	1,500,000	@	文部科学省
神経膠芽腫の薬剤耐性を誘導する マイクロRNAの探索および機能解析	鎌田健作	脳神経外科	1,050,000		日本学術振興会
組織プラスミノーゲンアクチベーター・ピタハ・スタ チンの血液脳関門に与える影響	宗 剛平	脳神経外科	1,400,000	委御委	文部科学省
日和見感染症の診断/治療およびそれを端緒とする HIV感染者の早期発見に関する研究(代表)	安岡 彰	感染制御教育 センター	24,976,000	補委	厚生労働省
HAARTの長期的副作用対策・長期予後に関する研 究(分担)	安岡 彰	感染制御教育 センター	3,000,000	(M) ***	厚生労働省
水チャンネル・アクアポリンの血管新生眼疾患への関 与		眼科	2,210,000	گھ چ	日本学術振興会
血管安定化因子制御による糖尿病黄斑浮腫の治療 開発	鈴間 潔	眼科	1,690,000	御委	日本学術振興会
偽落屑症候群の分子遺伝学的解析	山田浩喜	眼科	1,300,000	御委	文部科学省
新しい角膜傷害診断機の開発	上松聖典	眼科	2,600,000	() *	文部科学省
創傷治癒における、セレクチンとそのリガンドの関与	佐藤伸一	皮膚科	1,500,000	御委	日本学術振興会
免疫複合体病における治療ターケットとしての活性酸 素種及びNO, Co, H2Sの解析	清水和宏	皮膚科	1,400,000	働委	日本学術振興会
アトピー性皮膚炎の痒みの発生機序の解明と新規治 療法の開発	竹中 基	皮膚科	1,600,000	御 委	日本学術振興会
強皮症モデルマウスにおける皮膚硬化に対する硫化 水素による抗酸化療法の検討	室井栄治	皮膚科	1,500,000	御委	文部科学省
免疫復合体病における治療ターゲットとしての血小板 および接着因子の解析	原 肇秀	皮膚科	1,700,000	8	文部科学省
ブレオマイシン誘発強皮症モデルマウスにおける細 胞接着分子の解析	吉崎 歩	皮膚科	1,700,000	周委	文部科学省
食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把 握とその治療法の開発等に関する研究	佐藤伸一	皮膚科	5,500,000	袖委	厚生労働省
強皮症における病因解明と根治的治療法の開発	佐藤伸一	皮膚科	18,000,000	御委	厚生労働省
統合失調症の未治療期間とその予後に関する疫学的 研究	小澤寛樹	精神科神経科	1,300,000	A	厚生労働省
「思春期精神病理の疫学と精神疾患の早期介入方策 に関する研究」	今村 明	精神科神経科	600, 000	A	厚生労働省
「思春期精神病理の疫学と精神疾患の早期介入方策 に関する研究」	小澤寛樹	精神科神経科	600, 000	葡委	厚生労働省
「発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ(PKC)の有効治 療薬開発のための分子メカニズムの解明」		精神科神経科	14,000,000	(補) 委	厚生労働省
歯髄幹細胞を用いた象牙質・歯髄再生による 新しいう蝕・歯髄炎治療法の実用化	林善彦		30,555,000	袖委	厚生労働省
かしてアに国際代ロホムの天用旧			<u> </u>	1 😤	L

 \square

<u>1×</u>

調査表(1)(7)

					₽/町1É
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補	助元又は委託元
免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 関節リ ウマチの早期診断による発症及び重症化予防	江口勝美	第一内科	44,200,000	潮麥	厚生労働省
免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業(分担) 関節リウマチの寛解導入療法体系化に関する研究	 川上 純	第一内科	2,500,000	補委	厚生労働省
治験推進研究事業 多発性筋炎・皮膚筋炎に合併 する間質性肺炎に対するタクロリムスの治験	川上 純	第一内科	2,650,000	補愛	、厚生労働省
難治性疾患克服研究事業(分担) 高VEGF血症を 特徴とするRS3PE症候群関連新疾患概念の確立と普 及	川上純	第一内科	100,000	補委	厚生労働省
こころの健康科学研究事業(分担) HTLV-Iの生体 内感染拡大機序の解明とその制御によるHAM治療法 の開発	中村龍文	第一内科	1,000,000	補 委	厚生労働省
難治性疾患克服研究事業(分担) HTLV-I関連脊 髄症 (HAM) 患者データベースと検体バンクの確立に よる関東の研究拠点機関形成	中村龍文	第一内科	500,000	働委	厚生労働省
難治性疾患克服研究事業 重症筋無気力症の前 向き臨床研究と生体試料バンクの構築	本村政勝	第一内科	5,000,000	補委	厚生労働省
難治性疾患克服研究事業(分担) 免疫性神経疾 患に関する調査研究	本村政勝	第一内科	2,200,000	補愛	厚生労働省
難治性疾患克服研究事業(分担) 本邦における家 族性地中海熱の実態調査	井田弘明	第一内科	1,000,000	補愛	厚生労働省
難治性疾患克服研究事業(分担) 中條一西村症候 群の疾患概念の確立と病態解明へのアプローチ	井田弘明	第一内科	6,000,000	袖委	厚生労働省
厚生労働科学研究費補助金 治験推進研究事業 TAP-144-SR(3M)の球脊髄性筋萎縮症患者に対す る第Ⅲ相試験(長期継続投与試験)	辻野 彰	第一内科	2,500,000	補愛	厚生労働省
難病疾患対策事業(分担) プリオン病に対する診 断・治療技術開発に関する研究	佐藤克也	第一内科	2,000,000	補委	厚生労働省
ヒトパピローマウィルス持続感染制御に関するゲノム 医学からのアプローチ	增崎英明	産婦人科	38,005,000	@ 委	厚生労働省
胎児・胎盤機能の分子評価法の確立とその臨床的意 義に関する研究	三浦清徳	産婦人科	2,400,000	龠 委	文部科学省
妊娠初期の母体血を用いた妊娠合併	三浦清徳	産婦人科	5,000,000	補	科学技術振興機構
症の発症リスク検査法の開発と応用	4			ģ	
周産期医療における先進的診断技術 の開発と応用に関する研究	三浦清徳	産婦人科	1,600,000	補夏	成育医療研究委託事業
抗菌剤と抗エストロゲン剤を用いた子宮内膜症の新た な治療法の開発に関する基礎的検討	カーン・カレク	産婦人科	1,500,000	Ga 委	日本学術振興会
母体血中胎児DNAが自己免疫疾患の原因 か?マイクロキメリズムからのアプローチ	山崎健太郎	産婦人科	1,300,000	。 爱	文部科学省
子宮頸がんにおける血漿中HPVDNA 定量化の臨床的意義に関する研究	嶋田貴子	産婦人科	1,200,000	(3) 委	文部科学省

正立化の臨床的息液に関する研究 (注)1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、〇印をつけた上で、補助元又は委託元を記入す

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

_

Ľ

2 論文発表等の実績

2 調义完衣寺の			
雑誌 名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur J Radiol 71	A case of numerous atypical adenomatous hyperplasia diagnosed by a video-assisted thoracoscopic lung biopsy	Amenomori M	が ん 診 療 センター
	Detectability of peripheral lung cancer on chest radiographs: effe ct of the size, location and extent of ground-glass opacity	-	が ん 診 療 センター
g findings. Eur J R adiol 72	Metastasizing pleomorphic adenoma of the submandibular gland with metastasis to the lung and sternum		センター
n Disord	Comparative Analysis with Pathological Findings and Diffusion- Weighted Images		院 再 生 支 援 ・ 教 育 機構
23(9)	A validated HPLC-fluorescence method with a semi-micro colum n for routine determination of homocysteine, cysteine and cystea mine, and the relation between the thiol derivatives in normal hu man plasma		離 島 ・ へ き 地 医 療 学講座
J Publ Health Dent 69, 204-206, 2009 (IF:0.961)	Relationship between periodontal status and HbAlc in non-diabeti cs	Hayashida H	離 島 ・ へ き 地 医 療 学講座
	The development of a gene vector electrostatically assembled wit h a polysaccharide capsule	Kurosaki T	薬剤部
Biomaterials 30	Ternary complexes of pDNA, polyethylenimine, and gam ma-polyglutamic acid for gene delivery systems	Kurosaki T	<u></u> 薬剤部
6	Pulmonary gene delivery of hybrid vector, lipopolyplex containing N-lauroylsarcosine, via the systemic route		薬剤部
9	Role of glucocorticoid receptor in the regulation of cellular sensi tivity to irinotecan hydrochloride	-	薬剤部
Journal of Public H ealth Dentistry 69 (2)	Dental caries in 3-year-old children is associated more with chil d-rearing behaviors than mother-related health behaviors		地 域 医 療 連 携 セ ン ター
International Sympo sium on Chernobyl Health Effects, Ab stract p.39		Takamura N	国際 ビバ タシャ医 療 センタ
	Prevalence of chronic obstructive pulmonary diseases in general clinics and relevant factors with FEV1/FVC	Fukahori S	治 験 管 理 センター
Metab 94 (1)	Japanese Study Group on Type 1 Diabetes Genetics: Association of type 1 diabetes with two loci on 12q13 and 16p13 and the influence coexisting thyroid autoimmunity in Japanese		生 活 習 慣 病 予 防 診 療部
	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progressio n of hepatitis B virus-related liver disease		生 活 習 慣 病 予 防 診 療部
	An admixture type of hyperplastic polyp at the esophagogastric j unction	-	光 学 医 療 診療部
Scand I Gastroenter	Ileal lesions in Behçet's disease originate in Peyer's patches: find	Isomoto H	光学医療
	ings on magnifying endoscopy		診療部

	•		
1	Epigenetic alterations in cholangiocarcinoma-sustained IL-6/STAT 3 signaling in cholangio- carcinoma due to SOCS3 epigenetic sil encing		光 学 医 療 診療部
astrointest Endosc	Magnifying endoscopic observation of primary follicular ly mphoma of the duodenum by using the narrow-band imaging system		光 学 医 療 診療部
Biol Chem 284(3	Helicobacter pylori VacA-induced inhibition of GSK3 through the PI3K/Akt signaling pathway Esophageal sebaceous glands diagnosed after endoscopic mucosal	Nakayama M	光 学 医 療 診療部
69(2)	resection	K	診療部
lin Immunol 130(: Enhanced expression of CCL20 in human Helicobacter pylori-a ssociated gastritis	-	光 学 医 療 診療部
ıt 58(3)	Endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer: a larg e-scale feasibility study	Isomoto H	光 学 医 療 診療部
flamm Res 58(4)	oncentrations of alpha- and beta-defensins in plasma of patients with inflammatory bowel disease	Yamaguchi	
Anesth 23 (3)	Effects of amitriptyline, a tricyclic antidepressant, on smooth mu scle reactivity in isolated rat trachea	Matsunaga S	
nt J Hematol	Long-term efficacy of imatinib in a practical setting is correlated with		輸血部
	imatinib trough concentration that is influenced by body size: a report by the Nagasaki CML Study Group		
nt J Hematol	High-resolution melting analysis for a reliable and two-step scanning	Doi Y	
	of mutations in the tyrosine kinase domain of the chimerical bcr-abl		1 http://www.bite
Anesth 23 (3):	gene Effects of amitriptyline, a tricyclic antidepressant, on smooth mu	Matsunaga S	手術部
Anesth; 23(4)	scle reactivity in isolated rat trachea Anesthetic management of a patient with a double inferior vena cava and pulmonary alveolar proteinosis who underwent bilateral	Murata H	手術部
Clin Oncol 27(living donor lobar lung transplantation Definition, Prognostic Factors, Treatment, and Response Criteria of Adult T-Cell Leukemia-Lymphoma: A Prop	Tsukasaki V	原研内科
,	osal From an International Consensus Meeting Waldenström's macroglobulinemia in a 10-year stable Ig		厄研内科
	G monoclonal gammopathy of undetermined significance Relationship between monoclonal gammopathy of undete	_	
	rmined significance and radiation exposure in Nagasaki atomic bomb survivors v		
ur J Haematol 2(4)	Aberrant p53 protein expression and function in a panel of hematopoietic cell lines with different p53 mutation s	Kamihira S	原研内科
nt J Hematol 8 (3)	Long-term efficacy of imatinib in a practical setting is correlated with imatinib trough concentration that is infl uenced by body size: a report by the Nagasaki CML S tudy Group		原研内科
(3):	Phase 1/2 clinical study of dasatinib in Japanese patient s with chronic myeloid leukemia or Philadelphia chrom osome-positive acute lymphoblastic leukemia	Sakamaki H	原研内科
nt J Hematol 8	A Phase I/II study of nilotinib in Japanese patients wit h imatinib-resistant or -intolerant Ph+ CML or relapsed/ refractory Ph+ ALL		原研内科
therosclerosis 204(Thyroid function is associated with carotid intima-media thickness s in euthyroid subjects		総合診療科
	Different effects of telithromycin on MUC5AC productio n induced by human neutrophil peptide-1 or lipopolysacc haride in NCI-H292 cells compared with azithromycin a nd clarithromycin	Ishimoto H	総合診療科

ы

2

gents 34(5)	<u>Efficacy of linezolid against Panton-Valentine leukocidin (PVL)-p</u> ositive meticillin-resistant Staphylococcus aureus (MRSA) in a mf	ĸ	
	ouse model of haematogenous pulmonary infection.		
	Aberrant p53 protein expression and function in a panel of hema	Kamihira S	
4)	topoietic cell lines with different p53 mutations.		
Intern Med 48	Efficacy of Azithromycin in the Treatment of Community-acquire	Yanagihara	
	d Pneumonia, Including Patients with Macrolide-resistant Streptoc	К	
	occus pneumoniae Infection		
	A case of takotsubo cardiomyopathy complicated by ventricular sl	Izumi K.	心臟血管
	eptal perforation	-	
			外科
	A consecutive case review of orbital blowout fractures and recol	Nakano M	形成外科
	mmendations for comprehensive management.		
	Progressive perianeurysmal edema preceding the rupture of a small	Hiu T	脳神経外科
	11 basilar artery aneurysm		
	Efficacy of DynaCT Digital Angiography in the Detection of the	Hiu T,	脳神経外科
30 (3)	Fistulous Point of Dural Arteriovenous Fistulas		
	Clinical Predictors of Transient Ischemic Attack, Stroke, or Death	Kawabata Y	脳神経外科
ol 20 (1)	h within 30 Days of Carotid Artery Stent Placement with Distal		
	Balloon Protection		
	Symptomatic syringomyelia caused by a dermoid tumor in the p	Suyama K	脳神経外科
	osterior fossa		
	A ruptured anterior communicating artery aneurysm associated wis	Suyama K	脳神経外科
	th internal carotid artery agenesis and a middle cerebral artery a		
	nomaly		
	Coexistence of Chiari 2 malformation and moyamoya syndrome is	Suyama K 🗌	脳神経外科
	n a 17-year-old girl		
Neurosurgery 65 (3	The 150th anniversary of Nagasaki University School of Medicin	Hayashi K	脳神経外科
)	<u>e.</u>		
J Rheumatol 36 (1)	Determination of the subset of Sjögren's syndrome with articular	lwamoto N	第一丙科
	manifestations by anticyclic citrullinated peptide antibodies		
	Immobilization-induced cartilage degeneration mediated through effective	Sakamoto J	第一丙科
	xpression of hypoxia-inducible factor-lalpha, vascular endothelial		
	growth factor, and chondromodulin-I		
Transl Res 153 (2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression	Ņigita K	第一丙科
Transl Res 153 (2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease		
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression		第一丙科 第一丙科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n	Tateishi Y	第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b	Tateishi Y	
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato I 27 (2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes	Tateishi Y Torigoshi T	第一丙科 第一丙科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (I-2) Clin Exp Rheumato 27 (2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects	Tateishi Y Torigoshi T	第一丙科 第一丙科
Transl Res 153 (2) I Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr	Tateishi Y Torigoshi T	第一丙科 第一丙科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M	第一丙科 第一丙科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M	第一丙科 第一丙科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (I-2) Clin Exp Rheumato I 27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the su	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E	第一丙科 第一丙科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (I-2) Clin Exp Rheumato I 27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the su bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the su bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high serum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (I-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the su bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6) Arthritis Rheum 61	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the su bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6) Arthritis Rheum 61 (6)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling by y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6) Arthritis Rheum 61 (6)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6) Arthritis Rheum 61 (6) Scand J Rheumatol	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high serum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autof	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M	第一 丙 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato (27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6) Arthritis Rheum 61 (6) Scand J Rheumatol 38 (4)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor- α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high serum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autof antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M	第一丙科 第一丙科 第一内科 第一内科 第一内科 第一内科
Transl Res 153 (2)J Neurol Sci 277 (1-2)Clin Exp Rheumato1 27 (2)Endocrinology 150 (3)J Clin EndocrinolMetab 94 (3)J Rheumatol 36(6)Arthritis Rheum 61(6)Scand J Rheumatol38 (4)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autof antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese pat	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M	第一 丙 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
Transl Res 153 (2) J Neurol Sci 277 (1-2) Clin Exp Rheumato [27 (2) Endocrinology 150 (3) J Clin Endocrinol Metab 94 (3) J Rheumatol 36(6) Arthritis Rheum 61 (6) Scand J Rheumatol 38 (4)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protectst nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autof antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese patients ients with dermatomyositis: a single-centre, cross-sectional study	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M Fujikawa K	第一丙丙 第一丙 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万
Transl Res 153 (2)J Neurol Sci 277 (1-2)Clin Exp Rheumato1 27 (2)Endocrinology 150(3)J Clin EndocrinolMetab 94 (3)J Rheumatol 36(6)Arthritis Rheum 61(6)Scand J Rheumatol38 (4)Atherosclerosis 204	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferen tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autol antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese pat ients with dermatomyositis: a single-centre, cross-sectional study Thyroid function is associated with carotid intima-media thicknes	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M Fujikawa K	第一丙丙 第一丙 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万 万
Transl Res 153 (2)J Neurol Sci 277 (I-2)Clin Exp Rheumato127 (2)Endocrinology 150 (3)J Clin EndocrinolMetab 94 (3)J Rheumatol 36(6)Arthritis Rheum 61 (6)Scand J Rheumatol 38 (4)Atherosclerosis 204 (2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferen tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autof antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese pat ients with dermatomyositis: a single-centre, cross-sectional study Thyroid function is associated with carotid intima-media thicknes s in euthyroid subjects	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M Fujikawa K Takamura N	第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第
Transl Res 153 (2)J Neurol Sci 277 (I-2)Clin Exp Rheumato127 (2)Endocrinology 150 (3)J Clin EndocrinolMetab 94 (3)J Rheumatol 36(6)Arthritis Rheum 61 (6)Scand J Rheumatol 38 (4)Atherosclerosis 204 (2)	Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferen tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autol antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese pat ients with dermatomyositis: a single-centre, cross-sectional study Thyroid function is associated with carotid intima-media thicknes	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M Fujikawa K Takamura N	第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第
Transl Res 153 (2)J Neurol Sci 277 (1-2)Clin Exp Rheumato1 27 (2)Endocrinology 150 (3)J Clin EndocrinolMetab 94 (3)J Rheumatol 36(6)Arthritis Rheum 61(6)Scand J Rheumatol38 (4)Atherosclerosis 204(2)Rheumatology 48 (Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autol antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese pat ients with dermatomyositis: a single-centre, cross-sectional study Thyroid function is associated with carotid intima-media thicknesf s in euthyroid subjects Low prevalence of ectopic germinal centre formation in patients f with HTLV-I-associated Sjögren's syndrome	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M Fujikawa K Takamura N Nakamura H	第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第
Transl Res 153 (2)J Neurol Sci 277 (1-2)Clin Exp Rheumato1 27 (2)Endocrinology 150 (3)J Clin EndocrinolMetab 94 (3)J Rheumatol 36(6)Arthritis Rheum 61(6)Scand J Rheumatol38 (4)Atherosclerosis 204(2)Rheumatology 48 (Interleukin-18 promoter polymorphisms and the disease progression n of Hepatitis B virus-related liver disease Right-to-left shunts may be not uncommon cause of TIA in Japa n Potentiation of glucocorticoid receptor (GR)-mediated signaling b y the immunosuppressant tacrolimus in rheumatoid synoviocytes Expression of immunoregulatory molecules by thyrocytes protects nonobese diabetic-H2h4 mice from developing autoimmune thyr oiditis Genetic association between the interleukin-2 receptor-α gene and mode of onset of type 1 diabetes in the Japanese population High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the sul bset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high se rum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI-prov en bone erosion A prediction rule for disease outcome in patients with undifferent tiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists an d finger joints and serologic autoantibodies Association of distinct clinical subsets with myositis-specific autol antibodies towards anti-155/140-kDa polypeptides, anti-140-kDa p olypeptides, and anti-aminoacyl tRNA synthetases in Japanese pat ients with dermatomyositis: a single-centre, cross-sectional study Thyroid function is associated with carotid intima-media thicknesf s in euthyroid subjects Low prevalence of ectopic germinal centre formation in patients	Tateishi Y Torigoshi T Nakahara M Kawasaki E Fujikawa K Tamai M Fujikawa K Takamura N Nakamura H	第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第

, i

·			
Cytotechnology 60 I-3)	Different expression levels of TNF receptors on the rheumatoid s ynovial macrophages derived from surgery and a synovectomy as		第一内科
Am J Emerg Med	detected by a new flow cytometric analysis Muscle-specific tyrosine kinase-antibody-positive myasthenic crisis		第一内科
27 (6) Muscle Nerve 40 (1)	with detailed electrophysiologic studies "Dropped head syndrome" caused by Lambert-Eaton myasthenic s yndrome	Ueda T	 第一内科
Ann Rheum Dis 68 (8)	Proposal for a new clinical entity, IgG4-positive multiorgan lymp hoproliferative syndrome: analysis of 64 cases of IgG4-related di sorders		第一内科
I Neurol 256 (10)	Efficacy of tacrolimus in Sjögren's syndrome-associated CNS dis ease with aquaporin-4 autoantibodies	Fukuda T	第一内科
f Rheumatol 36 (11)	Proinflammatory cytokines synergistically enhance the production of chemokine ligand 20 (CCL20) from rheumatoid fibroblast-like synovial cells in vitro and serum CCL20 is reduced in vivo by biologic disease-modifying antirheumatic drugs		第一内科
Chest 136 (5)	Clinical differences between interstitial lung disease associated wi th clinically amyopathic dermatomyositis and classic dermatomyos itis		第一内科
(11)	T helper type 17 immune response plays an indispensable role f or development of iodine-induced autoimmune thyroiditis in nono bese diabetic-H2h4 mice		第一内科
Radiat Res 50 (6	Induction of Late-onset Spontaneous Autoimmune Thyroiditis by a Single Low-dose Irradiation in Thyroiditis-prone Non-obese Dia betic-H2(h4) Mice	Nagayama Y	第一内科
)	Autoimmune targets of heart and skeletal muscles in myasthenia gravis		第一内科
Rheumatol Int 30 (2)	Multiple bone fracture due to Fanconi's syndrome in primary Sjö gren's syndrome complicated with organizing pneumonia	Nakamura H	第一内科
27 (6)	Calcium/calmodulin-dependent protein kinase II (CaMKII) regulat es tumour necrosis factor-related apoptosis inducing ligand (TRAI L)-mediated apoptosis of fibroblast-like synovial cells (FLS) by p hosphorylation of Akt		第一内科
Dement Geriatr Cog n Disord 28 (6)	Familial Creutzfeldt-Jakob Disease with a V180I Mutation: Comp arative Analysis with Pathological Findings and Diffusion-Weight ed Images	Mutsukura K	第一内科
upus 18 (14)	Limbic encephalitis associated with systemic lupus erythematosus	Kano O	第一内科
ntivir Ther 14 (4)	Disulfide-mediated apoptosis of human T-lymphotrophc virus typ e-I (HTLV-I)-infected cells in patients with HTLV-I-associated m yelopathy/tropical spastic paraparesis		第一内科
Respirology	The committee for the Japanese Respiratory Society guidelines for the management of respiratory infections. The Japanese Respiratory Society guidelines for the management of hospital-acquired pneumonia in adults 2008.		第二内科
J Orthop Sci	Quantitative analysis of Staphylococcus epidermidis biofilm on the surface of biomaterial.	Kajiyama S	第二内科
Pulmonary Pharmacology and Therapeutics	Azithromycin, clarithromycin and telithromycin inhibit MUC5AC induction by Chlamydophila pneumoniae in airway epithelial cells.		第二内科
J Clin Immunol	Strong evidence of a combination polymorphism of the tyrosine kinase 2 gene and the signal transducer and activator of transcription 3 gene as a DNA-based biomarker for susceptibility to Crohn's disease in the Japanese population.		第二内科

· ·

 \bigcirc

4

· ·	The Clinical Efficacy of Fluoroquinolone and		
Journal of Infect	ion Macrolide Combination therapy compared with single agent therapy against community-acquire	Nakamura S	第二内科
	pneumonia caused by Legionella pneumophila.	u	
	Efficacy of linezolid against PVL-positive MRSA	in	+
Int J Antimicrob A		Yanagihara K	第二内科
	infection. International Surveillance Program (2007) for		
Diagn Microbiol Ir	ffect linezolid resistance: results from 5591 Gram-	Jones RN	第二内科
Dis	positive clinical isolates in 23 countries.	Jones 144	943P 1447
	High-resolution melting analysis for a reliable an	d	***
Int J Hematol		Doi Y	第二内科
	kinase domain of the chimerical bcr-abl gene. Serum KL-6 glycoprotein or surfactant protein-	D is	
Tohoku J Exp M		Osaka A	第二内科
	pulmonary complications.		
Int I Antimiarch A	n vivo efficacy of sitafloxacin in a new murine mo		
Int J Antimicrob A	gents of nontypable Haemophilus influenzae pneumonia sterile intratracheal tube.	a by Nakamura S	第二内科
	Aberrant p53 protein expression and function in		
Eur J Haemato	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	53 Kamihira S	第二内科
J Clin Immuno		the Narumi Y	第二内科
	Japanese population.		<u>⊿</u> √→+ √/17
Diagn Microbiol In	fect Multiplex real-time PCR for rapid detection of		Andre []
Dis	beta-lactamase-negative, ampicillin-resistant Haemophilus influenzae (BLNAR).	' Nakamura S	第二内科
	Melting curve analysis for rapid detection of		
J. Clin. Microbi	ol topoisomerase gene mutations in Haemophilus	Nakamura S	第二内科
	influenza		·····
	Comparative mutant prevention concentration an mutant selection window of sitafloxacin versus of	her	
Int J Antimicrob Ag	quinolones using strains of H. influenzae with	Nakamura S	第二内科
	decreasing susceptibility to levofloxacin		
J Cancer Res Clin C	A novel role of serum cytochrome C as a tumor marker in patients with operable cancer	Osaka A	第二内科
	Serum cutochrome o to indicate the extent of		
Int J Lab Hemat	ongoing tumor cell death.	Osaka A	第二内科
	Evaluation of a rapid immunochromatographic		
Clin Vaccine Immu	nol ODK0501 assay for detecting Streptococcus pneumoniae antigen in sputum samples from	Izumikawa K	第二内科
	patients with lower respiratory tract infection.		
	Unique mutations of the cystic fibrosis	*****	
Intern Med	transmembrane conductance regulator gene of th	ree Izumikawa K	第二内科
	cases of cystic fibrosis in Nagasaki, Japan.		
Antimicrob Agen	Efficacy of combination antifungal therapy with ts intraperitoneally administered micafungin and		
· Chemother	aerosolized liposomal amphotericin B against mur	ine Takazono T	第二内科
	invasive pulmonary aspergillosis.		
	Lemierre's syndrome followed by acute respirator	гу	
Jpn J Infect Dis	distress syndrome successfully rescued by antibiotics and hemoperfusion with polymyxin B-	Takazono T	第二内科
	immobilized fiber.		
	Efficacy of azithromycin in the treatment of	i	
Intern Med	community-acquired pneumonia, including patien		第二内科
	with macrolide-resistant Streptococcus pneumon infection.	iae	
Mycopathologia	Pulmonemi ammi casococia in late ano ano and		
Mycopathologia	review of published literature.	Nakamura S	第二内科
Mycopathologia	Skn7p is involved in oxidative stress response an	d Saijo T	第二内科
	virulence of Candida glabrata. Expression and analysis of Platelet activating fac		
Jpn J Infect Dis	(PAF) related molecule in severe pneumonia in m	ica	
Jhu J meer Dis	due to influenza virus and bacterial co-infection	Seki M	第二内科
	using by DNA microarray A clinical comparative study of piperacillin and		
Intern Med	subactam/ampicillin in patients with community-	Seki M	第二内科
	acquired bacterial pneumonia.		217-01 147
	Critical role of IRAK-M in regulating chemokine-		
J Immunol Posted or		Seki M	第二内科

· · ·

Г			T	
Ļ	Mycoses	Comparison of the in vitro activity of terbinafine and lanoconazole against dermatophytes.	Ghannoum MA	第二内科
	Cornea	Increased resistance of contact lens-related bacterial biofilms to antimicrobial activity of soft contact lens care solutions.	Szczotka-Flynn LB	第二内科
	Antimicrob Agents Chemother	In vitro activity of garenoxacin against Streptococcus pneumoniae mutants with characterized resistance mechanisms.	Yamamoto K	第二内科
Ļ.	Respiration	Dyspnea with a slow-growing mass in the breast.	Amenomori M	第二内科
	Jpn J Infect Dis	The effects of an hsp90 inhibitor on the paradoxical effect.	Kaneko Y	第二内科
1	Med Mycol Posted online	Anti-Candida-biofilm activity of micafungin is attenuated by voriconazole but restored by pharmacological inhibition of Hsp90-related stress responses.	Kaneko Y	第二内科
	Int J Clin Pract	Prevalence of chronic obstructive pulmonary diseases in general clinics and relevant factors with FEV1/FVC.	Fukahori S	第二内科
	Respirology	Bfficacy and safety of omalizumab in an Asian population with moderate-to-severe persistent asthma.	Ohta K	第二内科
	J Thorac Oncol	A phase I study of amrubicin and carboplatin for previously untreated patients with extensive- disease small cell lung cancer.	Fukuda M	第二内科
	Int J Cancer	Identification of CCDC62-2 as a novel cancer/testis antigen and its immunogenicity.	Domae S	第二内科
	Lung Cancer	Spontaneous remission of a non-small cell lung cancer possibly caused by anti-NY-ESO-1 immunity.	Nakamura Y	第二内科
		Multiple bone fracture due to Fanconi's syndrome in primary Sjögren's syndrome complicated with organizing pneumonia.	Nakamura H	第二内科
	Intern Med	Elevated levels of tenascin $-C$ in patients with cryptogenic organizing pneumonia.	Hisatomi K	第二内科
	Intern Med	Desquamative interstitial pneumonia (DIP) in a patient with rheumatoid arthritis: is DIP associated with autoimmune disorders?	Ishii H	第二内科
J	Antimicrob Chemother	Different effects of telithromycin on MUC5AC production induced by human neutrophil peptide-1 or lipopolysaccharide in NCI-H292 cells compared with azithromycin and clarithromycin.	Ishimoto H	第二内科
	Chest	Clinical Differences Between Interstitial Lung Disease Associated With Clinically Amyopathic Dermatomyositis and Classical Dermatomyositis.	• Mukae H	第二内科
	Int J Toxicol	Effect of atorvastatin on PM10-induced cytokine production by human alveolar macrophages and bronchial epithelial cells.	Sakamoto N	第二内科
		Concentrations of α – and β –defensins in plasma of patients with inflammatory bowel disease.	Yamaguchi N	第二内科
	Scand J Rheumatol	Association of distinctive clinical subsets with myositis-specific autoantibodies toward anti- 155/140kD polypeptides, anti-140kD polypeptides , and anti-aminoacyl tRNA synthetases in patients with dermatomyositis of Japanese population: a single-center, cross-sectional study.	Fujikawa K,	第二内科
	Gui	Endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer: a large-scale feasibility study.	Isomoto H	消化器内科
		Enhanced expression of CCL20 in human Helicobacter pylori-associated gastritis.	Yoshida A	消化器内科
	Inflamm Ros	Concentrations of α – and β –defensins in plasma of patients with inflammatory bowel disease.	Yamaguchi N	消化器内科
	L iver Int	Study of liver-targeted regulatory T cells in hepatitis B and C virus in chronically infected	Miyaaki H	消化器内科
	· Timen Int	Long-term increase in liver volume after Denver peritoneovenous shunt: report of two cases.	Miyaaki H	消化器内科
	J Clin Immunol	Polymorphisms of PTPN11 coding SHP-2 as biomarkers for ulcerative colitis susceptibility in the Japanese population.	Narumi Y	消化器内科
	Eur J Surg Oncol	Relationship between period of survival and clinicopathological characteristics in patients with colorectal liver metastasis.	Nanashima A	消化器内科
[J Clin Biochem Nutr	Endoscopic submucosal dissection in the era of proton pump inhibitors.	Isomoto H	消化器内科
	J Gastroenterol 1	Actual therapeutic efficacy of pre-transplant treatment on hepatocellular carcinoma and its impact on survival after salvage living donor liver	Eguchi S	消化器内科

.

	Gastroenterology	Death receptor 5 internalization is required for lysosomal permeabilization by TRAIL in malignant liver cell lines.	Akazawa Y,	消化器内科
	Hepatogastroenterology	Evaluation of new prognostic staging systems (SLiDe score) for hepatocellular carcinoma patients who underwent hepatectomy.	Nanashima A	消化器内科
	J Gastroenterol	Interferon- α -induced mTOR activation is an anti- hepatitis C virus signal via the phosphatidylinositol <u>3-kinase-Akt-independent pathway.</u>	Matsumoto A	消化器内科
	Endoscopy	Clinicopathological factors associated with clinical outcomes of endoscopic submucosal dissection for colorectal epithelial neoplasms.	Isomoto H	消化器内科
	Endoscopy	New endoscopic images of mucosal prolapse syndrome.	Chen CC	消化器内科
	Hepatol Res	Predictive value of suppressor of cytokine signal 3 (SOCS3) in the outcome of interferon therapy in chronic hepatitis C.	Miyaaki H	消化器内科
	Hepatol Res	Hepatitis C virus kinetics during the first phase of pegylated interferon- α -2b with ribavirin therapy in patients with living donor liver transplantation.	Ichikawa T	消化器内科
	Intern Med	The significance of enzyme immunoassay for the assessment of hepatitis B virus core-related antigen following liver transplantation.	Fujimoto M	消化器内科
	Med Sci Monit	Pneumatosis intestinalis in ulcerative colitis.	Matsumoto A	消化器内科
	Dig Dis Sci	Overexpression of mcl-1 attenuates liver injury and fibrosis in the bile duct-ligated mouse.	Kahraman A	消化器内科
	J Biol Chem	JNK1-dependent PUMA expression contributes to hepatocyte lipoapoptosis.	Cazanave SC	消化器内科
_/	Digestion	Clinical outcomes of endoscopic submucosal dissection for early gastric cancer by indication criteria.	Yamaguchi N	消化器内科
	Dig Endosc	A new thin endoscopic method of transanal drainage tube insertion for acute colonic obstruction due to colorectal cancer.	Ohnita K	消化器内科
	J Biol Chem	Mcl-1 degradation during hepatocyte lipoapoptosis.	Masuoka HC	消化器内科
	J Clin Immunol	Strong evidence of a combination polymorphism of the tyrosine kinase 2 gene and the signal transducer and activator of transcription 3 gene as a DNA- based biomarker for susceptibility to Crohn's disease in the Japanese population.	Sato K	消化器内科
	J Radiat Res	Induction of late-onset spontaneous autoimmune thyroiditis by a single low-dose irradiation in thyroiditis-prone non-obese diabetic-H2(h4) mice.	Nagayama Y	消化器内科
Ī	Endocrinology	T helper type 17 immune response plays an indispensable role for development of iodine- induced autoimmune thyroiditis in nonobese diabetic-H2h4 mice.	Horie I	消化器内科
		Factors related to the curability of early gastric cancer with endoscopic submucosal dissection.	Ohnita K	 消化器内科
	Oncol Rep	The level of fasting serum insulin, but not adiponectin, is associated with the prognosis of early stage hepatocellular carcinoma.	Miuma S	消化器内科
	Antimicrob Agents Chemother	Randomized controlled study investigating viral suppression and serological response following pre- S1/pre-S2/S vaccine therapy combined with lamivudine treatment in HBeAg-positive patients with chronic hepatitis B.	Hoa PT	消化器内科
	Med Sci Monit	Magnified endoscopic observation using narrow- band imaging of periampullary adenoma in a patient with familial adenomatous polyposis.	Yamao T	消化器内科
ſ	Oncol Rep	Epigenetic alterations associated with cholangiocarcinoma (review).	lsomoto H	消化器内科
+	J Am Coll Cardiol	Characteristics of recurrent ventricular fibrillation associated with inferolateral early repolarization: Role of Drug Therapy.	Haïssaguerre M	循環器内科
	Circulation.	Images in cardiovascular medicine. Lung perfusion blood volume computed tomographic images of pulmonary embolism: before and after thrombolysis.	Sueyoshi E	循環器内科
	Journal of Clinical Pharmacy and Therapeutics	Effect of obesity on serum amiodarone concentration in Japanese patients: population pharmacokinetic investigation by multiple trough screen analysis.	Fukuchi H	循環器内科
ŀ	J Biol Chem	Kruppel-like Factor 2 Inhibits Hypoxia-inducible Factor 1a Expression and Function in the Endothelium.	Kawanami D	循環器内科

	,		
J Am Soc Nephrol	SLCO4C1 transporter eliminates uremic toxins and attenuates hypertension and renal inflammation.	Toyohara T	循環器内科
Eur Heart J	Early stage chronic kidney disease is associated with coronary spastic angina.	Koga S	循環器内科
Eur Heart J	Effect of valsartan, an angiotensin II receptor blocker, on postchallenge hyperglycemia and hyperinsulinemia in patients with coronary artery disease.	Koga S	循環器内科
Eur Heart J	Effect of nasal continuous positive airway pressure on early stage chronic kidney disease in patients with obstructive sleep apnea syndrome.	Koga S	循環器内科
Circulation	Influence of early stage chronic kidney disease on coronary spastic angina.	Koga S	循環器内科
Psychiatry and Clinical neurosciences	Effects of cellular phone email use on the mental health of junior high school student in Japan.	Akira Imamura	 精神神経科
Neurosci Res	The calming effect of a maternal breast milk odor on the human newborn infant.	S Nishitani	小児科
Pediatr Int	Probable Noonan Syndrome in a boy without PTPN11 mutation,manifesting unusual	. M Sumi	小児科
Pediatr Int	Differential T-cell response in a young child and neonates with toxic shock syndrome.	S Dateki	小児科
J Hum Genet	Molecular karyotyping in 17 patients and mutation screening in 41 patients with kabuki syndrome.	H Kuniba	小児科
Jpediatr	Retrospective Diagnosis of Congenital ytomegalovirus Infection at a School for the Deaf by Using Preserved Umbilical Cord.	M Tagawa	小児科
Intern Med	Multiple Immune Abnormalities in a Patient with Idiopathic CD4+ T-Lymphocytopenia.	Y Yamada	小児科
Eur J Surg Oncol	Relationship between period of survival and clinicopathological characteristics in patients with colorectal liver metastasis.	Nanashima A	第一外科
J Hepatobiliary Pancreat Surg	Usefulness of measuring hepatic functional volume using Technetium-99m galactosyl serum albumin scintigraphy in bile duct carcinoma: report of two	Nanashima A	第一外科
Hepatogastroenterol	An experience of treatment of postoperative biliary stricture at a single Japanese institute.	Nanashima A	第一外科
Eur J Surg Oncol	Trisectionectomy for large hepatocellular carcinama using the liver hanging maneuver.	Nanashima A	第一外科
Hepatogastroenterol	Clinical significance of measuring urinary sulfated bile acids in adult patients with hepatobiliary diseases.	Nanashima A	第一外科
Hepatogastroenterol	Usefulness and limitation of laparoscopic assisted hepatic resections: a preliminary report.	Nanashima A	第一外科
Hepatogastroenterol	Usefulness and limitation of laparoscopic assisted hepatic resections: a preliminary report.	Nanashima A	第一外科
Ann Surg Oncol	Relationship between microvessel count and postoperative survival in patients with intrahepatic cholangiocarcinoma.	Nanashima A	第一外科
Hepatogastroenterol	Three-dimensional cholangiography applying C-arm computed tomography in bile duct carcinoma: a new radiological technique.	Nanashima A	第一外科
Hepatogastroenterol	Clinical significance of portal vein embolization before right hepatectomy.	Nanashima A	 第一外科
Hepatogastroenterol	Treatment of concomitant gastric varices in patients with hepatocellular carcinoma at a single Japanese institute.	Nanashima A	第一外科
World J Surg	Characteristics of bile duct carcinoma with superficial extension in the epithelium.	Nanashima A	第一外科
J Thorac Cardiovase Surg	Keratinocyte growth factor accelerates compensatory growth in the remaining lung after trilobectomy in rats.	Matsumoto K	第一外科
Hepatogastroentero!	Evaluation of new prognostic staging systems (SLiDe score) for hepatocellular carcinoma patients who underwent hepatectomy.	Nanashima A	第一外科
· Ann Surg Oncol	Clinical Significance of Microvessel Count in Patients with Metastatic Liver Cancer Originating from Colorectal Carcinoma.	Nanashima A	第一外科
Am J Surg	Cholecystitis caused by a fish bone. Accuracy and prognostic impact of a vessel invasion	Kunizaki M	第一外科
	grading system for stage IA non-small cell lung		

ſ <u></u>			**********
Hepatogastroenterol	Simultaneous hepatic and pulmonary resection for metastatic colonic carcinoma under thoraco-	Nanashima A	第一外科
	laparotomy with right oblique Incision: case report.		
J Thorac Imaging	A case of migrated thoracolithiasis.	Tsuchiya T	第一外科
Hepatogastroenterolog	in rats treated with retrorsine.	Hamada T	第二外科
Hepatogastroenterology	Rib-lifting method for retraction of the low-lying costal arch in laparoscopic cholecystectomy of gallbladder torsion with kyphoscoliosis.	Kuroki T	第二外科
Hepatol Res	Living-donor liver transplantation from second generation children for atomic bomb survivors.	Eguchi S	第二外科
Intern Med	The significance of enzyme immunoassay for the assessment of hepatitis B virus core-related antigen following liver transplantation.	Fujimoto M	第二外科
Surgery	Exodus of Kampo, traditional Japanese medicine, from the complementary and alternative medicines: is it time yet?	Kono T,	第二外科
Transplantation	Indocyanine green dye excretion in bile reflects graft function after living donor liver transplantation.	Eguchí S	第二外科
Carcinogenesis	Chemopreventative effect of an inducible nitric oxide synthase inhibitor, ONO-1714, on inflammation-associated biliary carcinogenesis in hamsters	Mishima T	第二外科
World J Surg	Anatomy-specific pancreatic stump management to reduce the risk of pancreatic fistula after pancreatic head resection.	Tajima Y	第二外科
Surg Today	Vacuum-assisted biopsy and steroid therapy for granulomatous lobular mastitis: report of three cases.	Kuba S	第二外科
Hepatol Res	Hepatitis C virus kinetics during the first phase of pegylated interferon-alpha-2b with ribavirin therapy in patients with living donor liver transplantation.	Ichikawa T,	第二外科
Hepatogastroenterology	nstula after distal pancreatectomy.	Kuroki T,	第二外科
Hepatol Res	Efficacy and limitation of bone marrow transplantation in the treatment of acute and subacute liver failure in rats.	Tokai H	第二外科
Hepatogastroenterology	Intraoperative pancreatography using an endoscopic naso-pancreatic drainage tube for the prevention of pancreatic fistula after local pancreatic resection.	Kuroki T,	第二外科
Hepatogastroenterology	Oxidative stress and tumor progression in colorectal cancer.	Inokuma T	第二外科
J Gastroenterol	Actual therapeutic efficacy of pre-transplant treatment on hepatocellular carcinoma and its impact on survival after salvage living donor liver transplautation.	Eguchi S	第二外科
J Hepatobiliary Pancreat Surg	Intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas with a bifid pancreatic duct.	Tajima Y	第二外科
Surgery	Huge pancreatic pseudocyst migrating to the psoas muscle and inguinal region.	Tajima Y	第二外科
J Hepatobiliary Pancreat Surg	l'orsion of the galloladder in a 3-year-old infant.	Hamada T	第二外科
Surg Today	What is the real contribution of extrahepatic cells to liver regeneration?	Eguchi S	第二外科
Hepatol Res	Multicentric occurrence and spread of hepatocellular carcinoma in whole explanted end-	Hidaka M	第二外科
Liver Int	Long-term increase in liver volume after Denver peritoneovenous shunt: report of two cases.	Miyaaki H	第二外科
Dig Dis Sci	Acute deterioration of idiopathic portal hypertension requiring living donor liver transplantation: a case report.	Inokuma T	第二外科
J Surg Res	Chemopreventative effect of hochu-ekki-to (T)-41) on chemically induced biliary carcinogenesis in hamsters.	Tsuneoka N,	 第二外科
Hepatology	Hepatic irradiation augments engraftment of donor cells following hepatocyte transplantation.	Yamanouchi K	第二外科
Am J Surg	Gallbladder torsion showing a "whirl sign" on a multidetector computed tomography scan.	Tajima Y	第二外科
Am J Physiol Gastrointes Liver Physiol	sphincter electrical activity.	Sanmiguel CP	第二外科
Eur J Pediatr Surg	Laparoscopic sigmoidectomy using a Prolapsing Technique for Sigmoid Colon Volvulus in Children.	Hamada T,	第二外科

. . .

	Photocatalytic bactericidal action of fluorescent		T
Biomed Res	light in a titanium dioxide particle mixture: an in vitro_study.	Koseki H	整形外科
J Bone Joint Surg Am	Multifocal osteonecrosis caused by traumatic pancreatitis in a child. A case report.	Koseki H	整形外科
Clin Orthop Relat Res	Joint congruency as an indication for rotational acetabular osteotomy.	Okano K	整形外科
Biochem Biophys Res Commun	Bone marrow adipocytes support dexamethasone- induced osteoclast differentiation.	Hozumi A	整形外科
Int Orthop	Long-term outcome of Ludloff's medial approach for open reduction of developmental dislocation of the hip in relation to the age at operation.	Okano K	整形外科
J Orthop Sci	Quantitative analysis of Staphylococcus epidermidis biofilm on the surface of biomaterial.	Kajiyama S,	整形外科
Osteoarthritis and Cartilage	Background of Generalized Osteoarthritis; Epidemiological analysis of the Distribution of Peri- articular Osteophytes in Human Skeletons.	Tsurumoto T,	整形外科
J Clin Immunol	Clinical significance of serum HMGB-1 and sRAGE levels in systemic sclerosis: association with disease severity.	Yoshizaki A	皮膚科
Autoimmunity	Decreased levels of autoantibody against histone deacetylase 3 in patients with systemic sclerosis.	Kuwatsuka Y	皮膚科
J Rheumatol	Elevated serum concentrations of polymorphonuclear neutrophilic leukocyte elastase in systemic sclerosis: association with pulmonary lfibrosis.	Hara T	皮膚科
Rheumatology	Reduced red blood cell velocity in nail-fold capillaries as a sensitive and specific indicator of microcirculation injury in systemic sclerosis.	Mugii N	皮膚科
J Rheumatol	Increased serum pentraxin 3 in patients with systemic sclerosis.	Iwata Y	皮膚科
Am J Pathol	Establishment of experimental eosinophilic vasculitis by IgE-mediated cutaneous reverse passive arthus reaction.	Ishii T	皮膚科
J Invest Dermatol	Low zone tolerance requires ICAM-1 expression to limit contact hypersensitivity elicitation.	Komura K	皮膚科
J Rheumatol	Elevated circulating TWEAK levels in systemic sclerosis: Association with lower frequency of pulmonary fibrosis.	Yanaba K	皮膚科
J Rheumatol	Serum CXCL16 concentrations correlate with the extent of skin sclerosis in patients with systemic sclerosis.	Yanaba K	皮焇科
Clin Exp Rheumatol	Autoantibody against activating transcription factor-2 in patients with systemic sclerosis.	Akiyama Y	皮膚科
Am J Pathol	CD19, a response regulator of B lymphocytes, regulates wound healing through hyaluronan- induced TLR4 signaling.	Iwata Y	皮膚科
J Dermatol Sci	Olopatadine hydrochloride inhibits scratching behavior induced by a proteinase-activated receptor 2 agonist in mice.	Yoshizaki A	皮膚科
J Invest Dermatol	P-selectin glycoprotein ligand-1 contributes to wound healing predominantly as a p-selectin ligand and partly as an e-selectin ligand.	Tomita H	皮膚科
Dig Dis Sci	Expression patterns of angiopoletin-1, -2 , and tie- 2 receptor in ulcerative colitis support involvement of the angiopoletin/tie pathway in the progression of ulcerative colitis.	Yoshizaki A	皮膚科
Pathol Res Pract	TFE3-renal carcinoma in an adult patient: A case with strong expression of phosphorylated hepatocyte growth factor (HGFR)/Met.	Sagara Y	泌尿器科
J Cancer Res Clin Oncol	Loss of PTEN function may account for reduced proliferation pathway sensitivity to LY294002 in human prostate and bladder cancer cells.	Kanda S	泌尿器科
Int J Oncol	Downregulation of the c-Fes protein-tyrosine kinase inhibits the proliferation of human renal carcinoma cells.	Kanda S	泌尿器科

C

10

•

	f	Hot flashes during androgen deprivation therapy	-1	
	Urology	with luteinizing hormone-releasing hormone agonist combined with steroidal or nonsteroidal	Sakai H,	泌尿器科
		antiandrogen for prostate cancer.		
	Exp Clin Endocrinol Diabetes	A case of unilateral adrenal hyperplasia being difficult to distinguish from aldosterone-producing adenoma.	Shigematsu K,	泌尿器科
	Endocr Pathol	Primary aldosteronism with aldosterone-producing adenomia consisting of pure zone glomerlose-type cells in a pregnant woman.	Shigematsu K,	泌尿器科
	Hum Pathol	Phosphorylated hepatocyte growth factor receptor/c-Met is associated with tumor growth and prognosis in patients with bladder cancer: correlation with matrix metalloproteinase-2 and -7 and E-cadherin.	Miyata Y	泌尿器科
	Int J Oncol	Inhibition of endothelial cell chemotaxis toward FGF-2 by gefitinib associates with downregulation of Fes activity.	Kanda S	泌尿器科
	APMIS	E1AF expression is associated with extra-prostatic growth and matrix metalloproteinase-7 expression in prostate cancer.	Maruta S	泌尿器科
	Cancer	Study Group for the Combined Androgen Blockade Therapy of Prostate Cancer: Combined androgen blockade with bicaltamide for advanced prostate cancer: long-term follow-up of a phase 3, double- blind, randomized study for survival.	Akaza H	泌尿器科
	Eur J Endocrinol	Synaptophysin immunoreactivity in adrenocortical adenomas: a correlation between synaptophysin and CYP17A1 expression.	Shigematsu K	·····································
)	Eur J Pharmacol	Kallidinogenase normalizes retinal vasopermeability in streptozotocin-induced diabetic rats: potential roles of vascular endothelial growth factor and nitric oxide.	Kato N	服科
	Br J Ophthalmol	Randomised controlled trial of posterior sub-Tenon triamcinolone as adjunct to panretinal photocoagulation for treatment of diabetic retinopathy.	Unoki N	眼科
	Otolaryngol Head Neck Surg	Effects of a tongue-holding maneuver during swallowing evaluated by high-resolution manometry.	Umeki H	耳鼻咽喉科
	Audiol Neurotol	Expression of the osmotically responsive cathionic channel TRPV4 in the endolymphatic sac.	Kumagami H	耳鼻咽喉科
	Acta Otolaryngol	Subjective visual vertical test in patients with chronic dizziness without abnormal findings in routine vestibular function tests.	Kumagami H	耳鼻咽喉科
	Acta Otolaryngol	A case with posterior fossa epidermoid cyst showing audiovestibular symptoms caused by insufficiency of anterior inferior cerebellar artery – usefulness of free DICOM image viewing and Oxygen consumption by bacteria: a possible cause	Takasaki K	耳鼻咽喉科
	Acta Otolaryngol Suppl	Oxygen consumption by bacteria: a possible cause of negative middle ear pressure in ears with otitis media.	Kitaoka K	耳鼻咽喉科
	Otolaryngol Head Neck Surg	Laryngeal solitary fibrous tumor treated with a transcervical approach.	Yamaguchi N	耳鼻咽喉科
	Eur Arch Otorhinolaryngol	Relationship between airborne pollen count and treatment outcome in Japanese cedar pollinosis patients.	Takasaki K	耳鼻咽喉科
	Acta Otolaryngol	Amplitude and area ratios of summating potential/action potential (SP/AP) in Meniere's disease.	Baba A	耳鼻咽喉科
	Otol Neurotol	Subjective visual vertical in acute attacks of Ménie re's disease.	Kumagami H	耳鼻咽喉科
	Auris Nasus Larynx	s sensorineural hearing loss with chronic otitis media due to infection or aging in older patients?	Yoshida H	耳鼻咽喉科
	Laryngoscope	Effect of the Tympanostomy Tube on Postoperative Retraction of the Soft Posterior Meatal Wall Caused by Habitual Sniffing.	Yamamoto-Fukuda T	耳鼻咽喉科

•

.

11

	Otol Neurotol	Cochlear implantation in children with congenital cytomegalovirus infection.	Yoshida H	耳鼻咽喉科
	Comput Med Imaging Graph	Expansion rate of nonaneurysmatic abdominal aorta: over 10 years of follow-up CT studies.	Mizowaki T	放射線科
	J Bone Miner Res	Activation of renin-angiotensin system induces osteoporosis independently of hypertension.	Asaba Y	放射線科
	Nat Med	Coordination of PGC-18 and iron uptake in mitochondrial biogenesis and osteoclast activation.	Ishii K	放射線科
	Brit Med J Case Reports	Evolution of chest radiograph.	Sueyoshi E	放射線科
	Am J neuroradiol	Efficacy of DynaCT digital angiography in the detection of the fistulous point of dural arteriovenous fistulas.	Hiu T	放射線科
	J Hepatobiliary Pancreatic Surg	Usefulness of measuring hepatic functional volume using Technetium-99m galactosyl serum albumin scintigraphy in bile duct carcinoma: report of two	Nanashima A	放射線科
	Brit J Radiol	Detectability of peripheral lung cancer on chest radiographs: effect of the size, location and extent of ground-glass opacity.	Hayashi H	放射線科
ĺ	Eur Radiol	CT and clinical features of hemorrhage extending along the pulmonary artery due to ruptured aortic dissection.	Sueyoshi E	放射線科
	Surg neurol	Observation of the embolus protection filter for Carotid Artery Stenting.	Hayashi K	放射線科
	J Neurosurg	MicroNester coil for neurointervention.	Hayashi K	放射線科
	Hepato-gastroenterol	hree-dimensional cholangiography applying C-arm computed tomography in bile duct carcinoma: a new radiological technique.	Nanashima A	放射線科
)	Hepato-gastroenterol	Clinical significance of portal vein embolization before right hepatectomy.	Nanashima A	放射線科
	J Rheumatol	High serum cartilage oligomeric matrix protein determines the subset of patients with early-stage rheumatoid arthritis with high serum C-reactive protein, matrix metalloproteinase-3, and MRI- proven bone erosion.	Fujikawa K	放射線科
	Arthritis Rheum	A prediction rule for disease outcome in patients with undifferentiated arthritis using magnetic resonance imaging of the wrists and finger joints and serologic autoantibodies.	Tamai M	放射線科
	J Vasc Surg	Right renal artery originating above celiac axis.	Sueyoshi E	放射線科
	Circulation	Lung perfusion blood volume computed tomographic images of pulmonary embolism: before and after thrombolysis.	Sueyoshi E	放射線科
		Familial creutzfeldt-jakob disease with a v1801 mutation: comparative analysis with pathological findings and diffusion-weighted images.	Mutsukura K	放射線科
		Endovascular repair of inflammatory abdominal aortic aneurysm: serial changes of periaortic fibrosis demonstrated by CT.	Sueyoshi E	放射線科
		Quantification of enhancement of left ventricular myocardium in patients with dilated cardiomyopathy using delayed enhanced MR imaging.	Sueyoshi E	放射線科
		Long-term follow-up of endovascular colf embolization for cerebral aneurysms using three- dimensional time-of-flight magnetic resonance	Hayashi K	放射線科
ľ		angiography Growth rate of affected aorta in patients with type B partially closed aortic dissection.	Sueyoshi E	放射線科
ľ	Eur J Radiol	Metastasizing pleomorphic adenoma of the submandibular gland with metastasis to the lung and sternum: CT and MR imaging findings.	Yamaguchi T	放射線科
	J Thorac Imaging	Localized ground glass opacities with multiple pulmonary small cysts in adult T-cell leukemia or lymphoma: an "ally wheel" appearance.	Sakashita A	放射線科

.

. .

J Thorac Imaging	A case of migrated thoracolithiasis.	Tsuchiya T	放射線科
Brit J Radiol	Myocardial delayed contrast-enhanced MRI: relationships between various enhancing patterns and myocardial diseases.	Sueyoshi E	放射線科
Gynecologic and Obstetric Investigation	Toll-Like Receptors in Innate Immunity :Role of Bacterial Endotoxin and Toll-Like Receptor 4 in Endometrium and Endometriosis.	Khan K	産科婦人科
Acta Histochem Cytochem	Human Papillomavirus Infection and Its Possible Correlation with p63 Expression in Cervical Cancer in Japan, Mongolia, and Myanmar	Shirendeb U	産科婦人科
Am J Med Genet A	A locus for ophthalmo-acromelic syndrome mapped to 10p11.23.	Hamanoue H	産科婦人科
Cardiovasc Drugs Ther	Pharmacological preconditioning in type 2 diabetic rat hearts: the roles of mitochondrial ATP-sensitive potassium channels and the phosphatidylinositol 3- kinase-Akt pathway.	Matsumoto S	麻酔科
J Anesth	Effects of amitriptyline, a tricyclic antidepressant, on smooth muscle reactivity in isolated rat trachea.	Matsunaga S	麻酔科
J Anesth	Anesthetic management of a patient with a double inferior vena cava and pulmonary alveolar proteinosis who underwent bilateral living donor lobar lung transplantation.	Murata H	麻酔科
J Anesth	Increased fingertip vascular tone leads to a greater fall in blood pressure after induction of general anesthesia.	Sakai K	麻酔科
J Anesth	Postoperative analgesic effect of preoperative intravenous flurbiprofen in arthroscopic rotator cuff repair.	Takada M	麻酔科
Eur J Anaesthesiol	Landiolol, a new ultra-short-acting betal-blocker, reduces anaesthetic requirement during sevoflurane/N2O/fentanyl anaesthesia in surgical patients.	Tanabe T	麻酔科
J Pharmacol Sci.	Presence of GABA(B) receptors forming heterodimers with GABA(B1) and GABA(B2) subunits in human lower esophageal sphincter.	Torashima Y	麻酔科
J Anesth	Postoperative analgesia with minidose intrathecal morphine for bipolar hip prosthesis in extremely elderly patients.	Yamashita K	麻酔科

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを 100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)。

.

l

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

.

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

官理貫任者	氏名 病院長 河野 茂	EXUESCED9	
		孝 薬剤部長 佐	
		利医事課長切	
	<u>,</u>		
		保管場所	管理方法
診療に関する	5諸記録	各診療科	病院日誌は総務課、処方せんは薬剤
	各科診療日誌、処方せん、		部、エックス線写真は放射線部、そ
	看護記録、検査所見記録、		の他は各診療科で保存
	泉写真、紹介状、退院した患		
	、院期間中の診療経過の要約		
及び入院調	診療計 画 書		
病院の管理	従業者数を明らかにする帳	総務課	
及び運営に	簿		
関する諸記	高度の医療の提供の実績	医事課	
録	高度の医療技術の開発及び		1
	評価の実績		
F	高度の医療の研修の実績	総務課	
ľ	閲覧実績	総務課、医事課	1
1	紹介患者に対する医療提供		
	の実績		
	入院患者数、外来患者及び	医事課	
	調剤の数を明らかにする帳	薬剤部	
	簿		
	第規 医療に係る安全管理	患者サービス課	
	一則のための指針の整備状		
	号第 況	1	
	に一 医療に係る安全管理	患者サービス課	
	揭条 のための委員会の開催		
	げの状況		
	る十 医療に係る安全管理	患者サービス課	
	体		
	制第 施状況		
	♡ 厍塚雌関内になける	患者サービス課	
	確項事故報告等の医療に係		
	^い る安全の確保を目的と		
	の号した改善のための方策		
	状及の状況		
	況び 専任の医療に係る安	患者サービス課	
	第一全管理を行う者の配置		
	^九 状況 ⁻ 条		
1	の	総務課	1
	- を行う者の配置状況		
	 − + 医療に係る安全管理 	患者サービス課	1
	三を行う部門の設置状況		
	第 当該病院内に患者から		
	 一の安全管理に係る相談 		
	 一 の安全管理に係る相談 項 に適切に応じる体制の 		•

.

			<u>保管場所</u>		<u>分</u>	類	_方	法	
病院の管理	規	院内感染のための指	感染制御教育セ						
及び運営に	則	針の策定状況	ンター、総務課						
関する諸記	第	院内感染対策のため		ĺ					
録	<u> </u>	の委員会の開催状況	感染制御教育セ						
	条								
	Ø		ンター、総務課						
	+	従業者に対する院内							
		感染対策のための研修	感染制御教育セ						
	第								
			ンター、総務課						
	項	感染症の発生状況の							
		報告その他の院内感染	感染制御教育セ						
	日号	対策の推進を目的とし							
	75	た改善のための方策の	ンター						
	7K	実施状況							
	第								
			薬剤部						
	么	安全な管理のための責							
	~の	任者の配置状況							
		従業者に対する医薬	薬剤部						
		品の安全使用のための							
}		研修の実施状況	<u></u>						
	三	医薬品の安全使用の	薬剤部						
	矛	ための業務に関する手	NCV11HM						
	_	順書の作成及び当該手							
	坝	順書に基づく業務の実							
	哥	施状況							
	-	医薬品の安全使用の	薬剤部						
	一号	ために必要となる情報	采用同						
	r	の収集その他の医薬品							
	揭	の安全使用を目的とし							
	げ	た改善のための方策の							
	る	実施状況							
	体	医療機器の安全使用	ME機器センター						
	制	のための責任者の配置							
	の	状況							
	確	従業者に対する医療	ME機器センター						
	保	機器の安全使用のため							
	D	の研修の実施状況							
	状	医療機器の保守点検	ME機器センター						
	況	に関する計画の策定及				1			
1		び保守点検の実施状況							
	ł	医療機器の安全使用	WE機器センター						
	1	のために必要となる情							•
		報の収集その他の医療							
· •		機器の安全使用を目的							
		後日の女主使用を日的							
		策の実施状況							
 注) 「診療		泉の <u>実施</u> 认位 する諸記録」欄には、個							

の管理方法の概略を記入すること。

-

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

〇病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	丸野 和年
閲覧担当者氏名	山口 一利
閲覧の求めに応じる場所	総務課

〇病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総	閲覧件数	延 0件
閲覧者別	医師	延件
	歯 科 医 師	延 件
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	延件
	地方公共団体	延件

〇紹介患者に対する医療提供の実績

j	紹		介	率	81.	1	% 算	定	期間	平成2	1年4月1日~平成22年3月31日
算	Α	:;	紹	介	患	者	0)	数		13,820人
出	В	: /	他の	病院又に	は診療所	斤に紹う	介した	患者	の数		15,027人
根	С	: ;	救急	用自動耳	国によっ	て搬入	された	患者	の数	•	1,606人
拠	D	::	初	診	の	患	者	の	数		22,480人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に 100 を乗じて小数点以下第 1 位 まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

 医療に係る安全管理のため 	めの指針の整備状況	宿・無					
・ 指針の主な内容:							
〇医療安全管理に関する基							
〇医療事故防止委員会及び	○医療事故防止委員会及びその他の組織に関する基本的事項 ○医療安全管理のための職員研修に関する基本方針						
〇医療安全管理のための職							
〇事故報告等の医療に係る	安全の確保を目的とした改善のための方策に	こ関する基本方針					
○医療事故発生時の対応に	関する基本方針						
〇医療従事者と患者との間	の情報の共有に関する基本方針						
〇患者等からの相談への対	応に関する基本方針						
〇その他医療安全の推進の)ために必要な基本方針						
② 医療に係る安全管理のた≀		年36回					
 ・ 活動の主な内容: 							
〇医療事故防止委員会	・院内インシデント・アクシデント報告	告等情報収集					
(月1回開催)	・医療事故防止のための具体的対策等の	D検討及び推進					
	・医療事故防止のための教育及び研修等	摩の決定					
〇安全管理部会	・安全管理に関する事項の報告(月1回	回開催)					
○リスクマネージャー	会議・インシデント・アクシデントレポート	の分析の報告					
(月1回開催)							
 3 医療に係る安全管理のため 	めの職員研修の実施状況	年7回					
 研修の主な内容:別紙 	のとおり						
④ 医療機関内における事故報	告等の医療に係る安全の確保を目的とした改	(善のための方策の状況					
 医療機関内における事 その他の改善のための 	事故報告等の整備(荀・無) ⊃方策の主な内容:別紙のとおり	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
⑤ 専任の医療に係る安全管	管理を行う者の配置状況	宿(3名)・無					
⑥ 専任の院内感染対策を	テう者の配置状況	有(6名)・無					
⑦ 医療に係る安全管理を行		宿・無					
 ・ 所属職員: 専任(3 ・ 活動の主な内容: ○医療事故防止委員会のの連絡調整,○安全管理する確認と指導)名 兼任(12)名 D運営支援, 〇インシデントレポートの分析, Eに関する教育・研修, 〇安全管理に関するh	〇リスクマネージャーと 青報の収集, 〇事故等に関					
 ⑧ 当該病院内に患者からの 保状況 	安全管理に係る相談に適切に応じる体制の	つ確 宿・無					

(様式第 13-2)

.

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

 院内感染対策のための指針の策定状況 	有無
指針の主な内容: 高度先進医療施設として病院感染対策の重要性をの 内感染対策委員会を設置すること、年2回以上の全職員を対象の研修会開催と て、病院感染発生把握のために感染制御教育センターにおいて毎日検査部か ート」解析すること、異常発生時は、感染制御教育センター中心に状況把握 感染対策マニュアルの整備と随時改訂、本指針の公開、その他院内感染対策の について記載している。	その記録保持についらの「感染情報レオ
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 11 回
 活動の主な内容: MRSAと耐性菌(MDRP, PRSP, BLNAR, ESBL, metalorbeta lactamase)の発生動向況(特にカルバペネム、抗MRSA薬)、針刺しの発生状況、感染症科へのコンサル手指衛生の実施状況などのサーベイランス結果を報告し、その他の院内感染発とともに、これらに対する対応について協議し、病院長のイニシアチブの元返っている。 	レテーション状況、
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 6-8 回
 研修の主な内容:各テーマで年3回の講習会を行い、それぞれ2-3回開催(院 容を繰り返し、院外講師の場合ビデオ撮影してその上映)して多くのスタッフが研 努力している。内容としては、感染対策指針をはじめとした当院のルールやマニュ 消毒や標準予防策の励行、周術期感染症対策、適正な感染性廃棄物処理方法、新 染対策などについて行ってきた。 	F修に参加するよう コアルの国知 チャ
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のたる	めの方策の状況
 病院における発生状況の報告等の整備 その他の改善のための方策の主な内容: 	
院内感染対策委員会および感染対策チーム(ICT)の中核である感染制御教育セン 生状況をモニターし、問題がある場合は速やかにICT、感染対策委員会に報告する じている。具体的には毎日微生物検査室から微生物検査の発生状況の報告(感染情 、週に1回は抗菌薬の使用状況も検討し、それに応じてほぼ毎日現場に赴き対策を	っとともに対策を講
	·

,

(様式第 13-2)

 \bigcirc

.

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

1	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	(有・無
2	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1回
.	研修の主な内容: 注射薬の安全使用のための基礎知識	
3	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づ	く業務の実施状況
•	手順書の作成 業務の主な内容: 病棟救急カート薬剤の定期的な数量および使用期限の確認 医薬品の採用・購入について薬事審議会での審議、採用薬の定期的なチ ハイリスク薬について薬剤部・病棟などで管理手順を作り、チェックリン チェック	・ エック ストによる定期的な
4	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用のための方策の実施状況	用を目的とした改善
•	医薬品に係る情報の収集の整備 ((有・無) その他の改善のための方策の主な内容: 抗悪性腫瘍薬は定数配置しない。 一般病棟において、ワンショット可能な高濃度カリウム注射剤を定数配	置しない。

(様式第 13-2)

		\sim
① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状	况	有無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための	研修の実施状況	年42回
 研修の主な内容:有効性・安全性に関する 項、不具合が発生した場合の対応に関する事項、 	事項、使用方法に関する事項、(使用に関して特に法令上遵守す~	保守点検に関する事 べき事項など
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び	保守点検の実施状況	
 ・ 計画の策定 ・ 保守点検の主な内容: 	性能試験、電気的安全試験などな	を実施
 ④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報 改善のための方策の実施状況 	品の収集その他の医療機器の安全	使用を目的とした
 医療機器に係る情報の収集の整備 その他の改善のための方策の主な内容:日2 し、RMニュースとして各リスクマネージャーへ属 ジへも掲載している。機器の取扱説明書や添付文書 	(「有)無」) 本医療機能評価機構やPMDAなど ¹ 知している。また、ME機器セ 書を院内どこからでも閲覧可能と	ごからの情報を収集 :ンターホームペー としている。
• *		

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置